

|           |  |
|-----------|--|
| 科目名       | 事例分析   |
| 授業の目標・ねらい | 日本語教育を通して起こりうる様々な事例を、分析し、よりよい教育の在り方へといかせる基礎力を養う。   |
| 授業内容・授業方法 | <p>事例研究の概略を踏まえ、いくつかの分析方法を参照し、事例についての検討を行う。学習の問題だけでなく、実際に外国人が遭遇する疑問や問題など社会文化への対応指導、対人関係の捉え方、異文化の中でどのように自己調整力を高めるのかをも考える。学習者を取り巻く環境や関係者との協力などもいかして問題を解決する方法を探る。</p> <p>授業は講義形式とグループワークを基本とします。</p> |
| 予習・復習     | <p>予習：学習困難、異文化適応の問題など、これまでの学習を復習しておくこと。復習：日本語教育を通して、多様な学習者がどのようなコミュニケーション能力を養い、言語活動を行っていくのか、様々なケースに対する指導についても考えてみる。</p>  |
| 使用テキスト    | プリント   |
| 参考書等      |  |
| 講師名       | 横井佳代   |
| 所属        | 麗澤大学   |
| 研究分野      | 地域日本語教育・子どもの日本語教育  |
| 講師紹介      | <p>これまで、地域の日本語教育・外国人児童などに関わってきました。現在は、学習意欲や学習を阻害するもの（心理的ファクター）などに興味を 持って研究しています。</p>   |